

大阪市が発行する「グリーンボンド」への投資について

1 趣旨

大船渡市は、このたび、大阪市が発行するグリーンボンドへの投資を決定したことをお知らせします。

【大阪市グリーンボンド】

グリーンボンドは、環境改善効果等を有する事業に限定して資金を調達するために発行する債券です。本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO 発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

2 本債券の概要

銘柄	大阪市令和6年度第3回公募公債（グリーンボンド）
年限	5年
発行額	80億円
発行日	2025年1月28日
第三者 評価機関	株式会社 格付投資情報センター（R&I）

3 本債券の発行趣旨

本債券発行による調達資金は、本年開催される「大阪・関西万博」を契機としたSDGs推進に関する取り組みや、2050年の温室効果ガス排出量実質ゼロとする「ゼロカーボン おおさか」の実現に向けた、環境改善効果のある下表のグリーン化事業に充当される予定です。

プロジェクト分類 (ICMA)	事業内容
エネルギー効率	■ 下水道事業
クリーン輸送	■ なにわ筋線事業
気候変動適応	■ 埋立地の浸水対策（高波等に対する浸水対策）
	■ 無電柱化事業
	■ うめきた2期区域のまちづくり（大深町地区防災公園街区整備事業）

引き続き、当市は、基金運用を通じて持続可能な社会形成の貢献に努めてまいります。